○ 優先交渉権者選定基準

3-2 資金調達方法

資料４－２

提案項目 記載必須項目	配点	評価基準 標準未満	標準 配点×0.6	良 配点×0.8	優 配点×1.0	記載上の留意事項
3.収支計画・資金調達方法（9点）	9					
3-2 資金調達方法						
①資金調達方法 ②資金調達の確実性	3	「標準」を満たしていない。	応募企業又はコンソーシアム構成員からの出資や金融機関等からの借入等が具体的かつ十分であり，安定性や継続性を保つための資金調達方法であるか確認する。 資金調達方法について，客観的に確実性が認められる。	複数の資金調達先を確保する等，資金調達の安定性及び継続性を確保するための工夫が明記されている。	「良」を上回る提案があった場合に，評価の対象とする。	① 資金の調達先，調達額，調達条件（金利等）を明確に記載すること。 ② 資金調達については，融資確約書等の添付等，その調達の確実性について証明する資料を添付することとし，当該添付資料については頁数制限に含まない。

○ 提案審査書類の比較

提案項目	提案内容 Aコンソーシアム	Bコンソーシアム	Cコンソーシアム
3.収支計画・資金調達方法（9点）			
3-2 資金調達方法			
①資金調達方法			

Aコンソーシアム

1．資金調達の概要

・SPC設立費、運営権対価及び、改築工事が集中する2022年度から2028年度までの資金需要[redacted]に対し、構成員による出資[redacted]円、金融機関からのプロジェクトファイナンス[redacted]円の資金調達を実施。

・事業期間中の自己資本比率は30%以上を維持し、また災害時などの急な資金需要として最大14億円を見込んでおり、最低現預金4億円に加えて地元金融機関Aによる[redacted]円のコミットメントラインを設定。

2．主要な借入条件（プロジェクトファイナンスの主要条件）

借入先	借入金額	借入時期	借入期間	借入利率	返済方法	金利固定化
地元金融機関A 構成員G	[redacted] （プロジェクトファイナンス）	2022年3月	20年間	全銀協TIBOR6ヶ月＋[redacted]	元利不均等返済	[redacted]

3．コミットメントラインの設定条件

借入先	最大借入金額	借入利率	コミットメントフィー	返済方法
地元金融機関A	[redacted]円	全銀協TIBOR6ヶ月 [redacted]	未使用残高 [redacted]	[redacted]

Bコンソーシアム

1．資金調達の概要

資金使途	資金調達
[redacted]	

2．主要な借入条件

アレンジャー	[redacted]
最大貸付枠	[redacted]
適用金利	[redacted]
返済計画	[redacted]
金利スワップ	[redacted]
期限前弁済	[redacted]

[redacted]

Cコンソーシアム

1．資金調達の概要

運用		調達	
運営権対価	10億円	出資金	44億円
積立金	16億円	[redacted]	
[redacted]		タームローン	[redacted]
		[redacted]	
		[redacted]	
合計	165億円	合計	165億円

調達手段	事業開始前約	1年目	2年目	3年目
出資金	[redacted]			
タームローン				
合計				
累計合計				165億円

2．主要な借入条件

借入形態	タームローン	改築ローン(※1)
借入金額	[redacted]	極度額10億円
資金使途		上水・工水の改築資金のうち残存価値相当額部分
借入期間		[redacted]
返済方法	元利不均等返済[redacted]	
利率	[redacted]	

[redacted]

3．代表企業による融資枠の設定

10億円を設定し，全事業期間にわたり維持（条件については記載なし）

提案項目	提案内容		
	Aコンソーシアム	Bコンソーシアム	Cコンソーシアム
コメント	・ＳＰＣ設立費，運営権対価及び改築工事が集中するR10年度までの資金需要[redacted]に対し，構成員による出資[redacted]円，金融機関からのプロジェクトファイナンス[redacted]円の資金調達を実施。 ・自己資本比率は，事業期間を通じて概ね30%以上を維持。 ・コミットメントライン極度額[redacted]円の設定。 ・借入の元利不均等返済。 ＜借入金の返済＞ [redacted]	[redacted] ・リボルビング型コミットメントライン[redacted]の設定。 [redacted] ＜ 借入金の返済＞ [redacted]	・R6年度までの資金需要165億円に対し，構成員による出資44億円，[redacted]の資金調達を実施。[redacted] ・自己資本比率は，事業期間を通じて概ね30%程度を維持。 ・外部借入による必要資金の調達は全てＳＰＣが行い，[redacted] ・代表企業による10億円の融資枠の設定。 ・タームローンの元利不均等返済。 ＜借入金の返済＞ [redacted]
②資金調達の確実性	・財務体力の高い構成員による出資 ・主要構成員の財務健全性の高さ ・地元金融機関A と構成員G からの融資確約書を取得済み ・その他金融機関からも融資にかかわる関心表明書を取得済み	[redacted]	・構成員による出資 ・金融機関からの融資確約書を取得済み ・地元銀行及び官民インフラファンドからシンジケートへの参加に係る関心表明書を取得済み
コメント	・融資確約済み。 [redacted]	[redacted]	・融資確約済み。 ・出資確約書は無いが，全社出資に関する機関決定済み。